

1/12 電動レーシング全日本選手権特別規定(福智町 金田体育館)

<施設について>

- 会場は公共施設であり、一般来場者も観覧に来られる場所となる
(4、5日は飲食ブース出店予定、6日は近隣敷地で、のりものフェスタとB1グランプリが併催)
- 喫煙は屋外の指定場所となる
- 荷物の事前送付は7月3日の(17時)日時指定で体育館に依頼すること。大会後の送付は各自伝票を用意すること
- タイヤ成型は屋外の指定場所となる
- 動力用バッテリーを充電する際はRC用として市販されているセーフバッグ等を必ず使用すること。(未使用の場合は危険行為として退場をお願いすることもある。またコースクローズ後はバッテリーを各自持ち帰ること)
- 100V 発電機の準備はあるが、分電盤からの引き込み線は各自用意すること。また、個別発電機等使用の際は、施設管理者指示のもと施設外に設置していただく

<指定グリップ剤及びコントロール方法>

- グリップ剤は主催者が用意する(コラリー製 TC-2 PLUS)のみを使用可とする
- 上記グリップ剤を除く、タイヤへの付加行為は禁止とする
- 参加者のグリップ剤持込を認めない。またグリップ剤塗付は決められた場所で行う

注: 前出禁止行為が確認された場合、当該選手の選手権参加を失格とする

- レースで使用するタイヤはグリップ剤塗布前とスタート前もチェックを受けなければならない
- 主催者はチェック済みのタイヤに対しマーキングを行う。

<コース・レイアウト>

- コース・レイアウト設置日は7月3日。設定後はコースをクローズしJMRCA管理となる
- ストック選手権と全日本選手権は同一レイアウトで行う。但し逆回りとする
- カーペット路面での最低地上高については、前車検に於いて走行状態で、タイヤ、ホイール、スパーギヤを除く車体、ボディの如何なる部品も最低地上高は3mm以上ある事
- 計測はマイラップス(AMB)を使用するが、マイポンドーは各自で用意すること

会場図



駐車場案内図

